

正誤表（2024年6月14日更新）

2024年度合格目標版 中小企業診断士一次試験 一発合格まとめシート チェックテスト（運営管理）におきまして、以下の箇所に誤りがございました。お詫びして訂正させていただきます。

※更新日以前にご購入の方へ

ダウンロード用リーフレットをお持ちの方：お手数ですが、ダウンロードページへアクセスの上、最新のファイルをダウンロード下さい。

まとめシートストアでチェックテストのみご購入の方：ご登録のアドレス宛に最新のダウンロード用ファイルをお送りしております。

該当ページ	該当箇所	正	誤	更新日
19	第 29 問 選択肢ア、イ ※解説ページの選択肢に変更はございません。 ※2023/12/19 以降にご購入の方は、内容修正済みです。	ア A：商品回転率 B：交差比率 C：GMROI イ A：商品回転率 B：GMROI C：交差比率	ア A：商品回転率 B：GMROI C：交差比率 イ A：商品回転率 B：交差比率 C：GMROI	2023/12/18
24	第 39 問 選択肢ウ ※解説ページの選択肢に変更はございません。 ※2023/12/19 以降にご購入の方は、内容修正済みです。	ブルウィップ効果とは、物流の上流側の事業者になればなるほど、末端の需要動向の変化が大きく伝わり、 需要予測の正確性 が下がることである。	ブルウィップ効果とは、物流の上流側の事業者になればなるほど、末端の需要動向の変化が大きく伝わり、 需要予測の重要性 が下がることである。	2023/12/18

25	<p>第 41 問 問題文の差し替え</p> <p>※解説ページの問題と選択肢に変更はございません。</p> <p>※2023/12/19 以降にご購入の方は、内容修正済みです。</p>	<p>問題</p> <p>14 桁で表される国際標準の商品識別コードの総称GTIN (Global Trade Item Number) に関する記述として、最も適切なものはどれか。</p> <p>ア JAN コードは日本国内のみで通用するコードであるので、欧州へ輸出する際にはEAN コードも別に表示する必要がある。</p> <p>イ 日本の企業のブランドとして販売される場合であっても、実際の製造が海外で行われる商品には原産国の国コードを表示しなければならない。</p> <p>ウ 商品が製造または出荷される段階で、製造業者または発売元が商品包装にJAN コードをJANシンボルにより表示することを、ソースマーキングという。</p> <p>エソースマーキングを行う際、先頭の2 桁と最後の1 桁以外は、自社商品や管理ルールに合わせた番号を自由に割り振ることが可能である。</p>	<p>問題</p> <p>14 桁で表される国際標準の商品識別コードの総称として、最も適切なものはどれか。</p> <p>ア JAN コード イ ITF シンボル ウ GTIN エ UPC</p>	2023/12/18
40	<p>第 20 問 解説部分の誤記の修正</p> <p>※2024/02/27 以降にご購入の方は、内容修正済みです。</p>	<p>現金と日本銀行や市中銀行の預金の合計のことで、</p>	<p>現金と日本銀行や支柱銀行の預金の合計のことで、</p>	2024/02/27

70	第 42 問 選択肢のテキストを修正	エ HACCP の対象者は、食品製造・加工、調理、販売、飲食店などの食料品を扱う事業者が対象である。	エ HACCP の対象者は、食品製造・加工、調理、販売、飲食店などの食料品を扱う 全ての 事業者が対象である。	2024/06/14
72	巻末解答一覧 ※解説ページの解答に変更はございません。 ※2024/2/6 以降にご購入の方は、内容修正済みです。	第 6 問エ 第11問ウ	第 6 問ウ 第11問エ	2024/02/06
72	巻末解答一覧 第 24 問 ※解説ページの解答に変更はございません。 ※2024/2/2 以降にご購入の方は、内容修正済みです。	ア	ウ	2024/02/01

以上